

# ”Hello, Partner!” ゲーム 10分程度

同じ言語を話す人を見つけるゲーム

## 《準備》

カタカナ付きの「こんにちは」の紙  
7つグループ作る。

「こんにちは」は入れない。アメリカもオーストラリアも  
**Hello.**なので1つにすると、7グループになります。  
(30人学級なら、5人グループが2つ、4人グループが5つです。)

- ① 1人に1枚、紙を裏返して渡す。(まだ見てはいけない)  
紙には、7つの挨拶が、カタカナ付きで書かれている。
- ② 全員に紙が配られたら、自分のを確認する。ほかの人には見せない。

## 《仕方》

紙に書かれた言葉だけを使って、同じ言葉を使っている人を探す。

A: Guten Tag. B: Hello. (Bye.で別れる)  
A: Guten Tag. C: Guten Tag.

AとCは、ペアになって、他にGuten Tag.  
と言う人がいないか探す。



- ③ タイマーをセットし、スタート。  
時間が来たら、グループごとにその場でしゃがむ。

(たまに自分と同じ言葉を話す人が見つからず、立ったままの人がいます。  
その場合は、自分のあいさつを大きな声で言います。「グーテンターク」  
同じ言葉を話すグループが手招きをします。)

- ④ 最後は同じ言葉を話すグループで、それがどこの国の言葉か考える。  
(「テルヴェ」がフィンランドというのは難しそうでした。)
- ⑤ 答えの確認  
順番に、1グループずつ立って、声をそろえて挨拶をする。

グループ: "Guten Tag."

**ALT: Which country are you from?**

グループ: **Germany. (We are from Germany.)**

正解には拍手。



Give each student a card written "hello" in a language. Do not show anyone else. Greet your friends and find some friends who speak the same language. Make a group of the same language. Guess where the language is spoken.



テルヴェ  
Terve

---

ニーハオ  
你好

---

グーテンターク  
Guten Tag

---

ジャンボ  
Jambo

---

ナマステ  
नमस्ते

---

アンニョンハセヨ  
안녕하세요

---

ハロー  
Hello